

# えんだより

2024年

6月号



N0.219

シャローム三育保育

今年は雨や風が強い日が多く、寒暖差もあって穏やかな日が少ないように感じます。もうすぐ夏ですが、今年も暑い夏になりそうですね。暑い夏を乗り切るためにも良く寝て、良く食べて、良く遊ぶ。生活環境を整えて楽しい夏を迎えましょう。

園長 村上 渉



避難訓練の様子も配信いたしますのでご覧ください。



## 今月の予定

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 礼拝 懇談会・保育参観	4 体操教室	5	6	7 尿検査(3.4.5 歳児)	8
9	10 礼拝 英語教室	11 体操教室	12 避難訓練	13	14	15
16	17 礼拝 英語教室	18 体操教室	19	20	21	22
23 /30	24 礼拝 英語教室	25	26 誕生会	27 歯科健診	28 保育園職員会議	29



### 「季節を楽しむ」

今年も梅雨の季節がやってきました。6月は二十四節気の夏至と芒種(ぼうしゅ)があります。夏至はご存知のとおり一年で一番昼間が長い日です。雨やくもりの日が多いのでピンとこないかもしれませんが、この日を境に少しずつ日が短くなっていきます。芒種とは稲や麦など穂の出る穀物の種を蒔く季節という意味です。この辺りの田んぼでも田植えが進み、緑がとてもきれいです。私も子どもの頃に親戚の農家で田植えを手伝った事があります。農機具が入らない山間や小さい田んぼは人海戦術で行うため、親戚一同が集まる初夏の一大イベントでした。山の冷たい水を張った田んぼに入り、腰を屈めながらの作業にお米作りの大変さと、お米の大切さを子どもながらに感じたことを思い出しました。

保育園でも稲作や野菜作りをしています。今は夏野菜を育てています。お店に行けばいろんな野菜が手に入りますが、その野菜の葉や花の色や茎の大きさ等、実際に育てて収穫しないとわからない事がたくさんあります。季節ごとに旬の野菜が違う事や、土や肥料が必要な事。草むしりや害虫や害獣予防の事。特に雨が降らなければ、人工的に水を撒かないと枯れてしまう事を知る事で、人間や動物と同じように植物も「生きている」ものとして、大切に育てたいと思います。

梅雨は雨や曇りが多く、ジメジメして洗濯物が乾きにくい、外で遊べないなどマイナスイメージが強いですが、この時期に必要な場所に必要な量の雨が降らないと、みんなが心待ちしている夏にも影響が出てしまいます。



私たちの“生活”(生命があり活動できる状態)に欠かせないものである事も忘れてはいけません。地球温暖化による異常気象の影響が顕著に見られる昨今ではありますが、せっかく四季のある国に住んでいるのですから、その季節を知り、楽しく過ごす方法を子どもたちと一緒に考えて創り出してみたいかがでしょうか。子どもたちの未来、地球の未来に繋がる、何か発見があるかもしれませんね。

園長 村上 渉